

## 平成30年度緊急消防援助隊愛知県大隊尾張ブロック実働訓練

大規模災害が発生したことを想定し、緊急消防援助隊愛知県大隊尾張ブロックの各消防本部が集まり訓練を実施しました。緊急消防援助隊として派遣される部隊は先発隊の出動隊と後発隊の後方支援隊があります。この訓練は後方支援隊の連携強化を図る目的で実施しました。

### 1 訓練日時

平成30年12月14日(金) 午前4時00分～午前11時00分

### 2 訓練想定

平成30年12月14日午前4時00分、岐阜県中津川市を震源とする最大震度6強の直下型地震が発生(愛知県内の最大震度は3)した想定で、尾張ブロックの各消防本部の連絡調整訓練及び後方支援隊による装備集積訓練を実施しました。

### 3 訓練場所

- (1) 連絡調整訓練(各消防本部)
- (2) 装備集積訓練(春日井IC内場外離着陸場)

### 4 訓練参加消防機関

- (1) 一宮市消防本部
- (2) 犬山市消防本部
- (3) 江南市消防本部
- (4) 小牧市消防本部
- (5) 稲沢市消防本部
- (6) 岩倉市消防本部
- (7) 丹羽広域事務組合消防本部
- (8) 西春日井広域事務組合消防本部
- (9) 春日井市消防本部
- (10) 瀬戸市消防本部
- (11) 尾張旭市消防本部
- (12) 尾三消防本部

### 5 訓練写真

別紙のとおり

目的地である春日井 IC 内場外離着陸上に到着し案内されている様子



受付で到着の報告をしています



出動に必要な資機材が整っているか確認をしています



訓練に参加した消防本部の隊員が整列して出動の報告をしています

